

# 灯



「あつ危ない！」。所用で警察署に向いた際、つえをついた高齢者が段差を下りようとしてよろめいた。何とか転ばずに車に乗り込んだが見ると運転席。一人での歩行が危うい様子なのに、付き添いもなく運転して大丈夫か、と心配になっ

これまで高齢者は子どもと並んで「交通弱者」といわれていた。しかし、運転免許を持つ高齢者の大幅な増加と、核家族化で家に運転してくれず若い人がいない高齢者世帯が増えたことから、クローパーマークを付けて走る車を多く見掛ける。年を重ねればどうしても判断力や認識力が低下するのは避けられない。さまざま

## ～者 強者と 弱者 と交通



草野 義輔

私は義父の運

要因が高齢者を交通加害者にしてしまっているのではないか。

た。他日、片足を引きすりながら交差点を渡る高齢の女性を見掛け。ゆっくりしか進めないの途中で信号が赤に変わってしまったが、幸い交差点にいた車の方が配慮し何とか渡り切った。この女性も付き添いはいなかった。近年、高齢者が運転して加害者になる交通事故が随分と目立つ。高速道路で逆走する事故も、多くは高齢者であることも事実だ。

転をやめさせた経験がある。高齢者の運転可否を見極めるのは家族だろう。免許返納制度を充実させタクシーやバスの無料制度など特典を大幅に増やすのも一案ではないか。交通事故は被害者はもちろん、加害者も悲惨なものだから。（昭和学園高校理事長・日田市）